

吹田市における近年の主な取組(分野7 健康管理)

	取組	内容	関連する目標	関連する評価指標	今後の工夫・改善点等
1	がん検診・30歳代健康診査の受診勧奨の拡充 (平成28年度～)	勧奨用ハガキの送付対象者を拡充 【胃がん・肺がん・大腸がん検診】 50歳・60歳の人 ⇒ 40歳～60歳の対象者全員(平成28年度) 【30歳代健康診査】 30歳・35歳・前年度受診者 ⇒ 対象者全員(平成28年度)	健康診査の必要性を理解して毎年受診する	③がん検診受診率	受診者数の増加に対応するため、集団がん検診実施回数を増加
2	非肥満の高血圧者及び血糖高値者への重症化予防 (平成28年度～)	吹田市国民健康保険加入者を対象に (1)特定保健指導対象外で高血圧者(血圧高値者)及び血糖高値者への電話や訪問等での医療機関への受診勧奨の徹底 (2)糖尿病治療はあるが、治療中断等のコントロール不良が推察できる人に対して、訪問を中心に、受診確認及び受診勧奨を実施 (3)医療機関との連携強化 (4)糖尿病及び糖尿病重症化予防についての市民向け講演会の実施	健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する	①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合 ②生活習慣改善に取り組む人の割合 ⑤血糖高値者の割合	・対象者に対して、よりタイムリーなフォローを実施 ・主治医と連携したケースフォローや情報交換 ・講演会等における歯科との連携
3	3歳児健康診査の保育園・幼稚園における受診勧奨 (平成27年度～)	保育園・幼稚園と連携し、3歳児健康診査の対象となる園児の保護者に対して、受診勧奨チラシを配付	健康診査の必要性を理解して毎年受診する	—	—
4	妊娠・出産包括支援事業(利用者支援事業) (平成28年度～)	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援をめざす取組の一環として、専任の保健師が、妊娠届出時にすべての妊婦に面接を行い、健診及び各種手続きに関する情報提供や相談対応等を行う	健康に関する正しい情報を知っている	—	・継続的な支援方法の検討 ・配偶者に対する健康管理等の情報提供
5	すいた健康サポーター事業 (平成27年度～)	健康づくりの知識や手法を学び、自らの健康づくりに努めるとともに、家族や友人等への啓発をはじめ、地域活動等における予防啓発活動を推進する「すいた健康サポーター」を養成 平成28年度からは、小学校4年生を対象に「キッズ健康サポーター教室」を実施。(平成28年度は2校で実施)	健康に関する正しい情報を知っている	②生活習慣改善に取り組む人の割合 ③がん検診受診率 ⑥小・中学生の肥満傾向の割合	・小学校での実施数拡充 ・事業者を対象とした取組の検討
6	吹田市健康ポイント事業 (平成28年度～)	特定健診・がん検診の受診や健康講座への参加等をポイント化し、一定のポイントに達した市民に対して、特典として商品等を付与する。	健康診査の必要性を理解して毎年受診する	②生活習慣改善に取り組む人の割合 ③がん検診受診率	健康無関心層の参加促進

吹田市における近年の主な取組(分野2 たばこ)

	取組	内容	関連する目標	関連する評価指標	今後の工夫・改善点等
1	乳幼児や妊婦への 受動喫煙防止 (平成28年度～)	妊娠届出時において (1)妊婦とその配偶者の喫煙の有無を確認し、喫煙している場合に 禁煙指導を実施 (2)併せて、喫煙や受動喫煙による健康影響について情報提供	・たばこの害を 知り、受動喫煙 のない環境づく りに協力する ・喫煙者は禁煙 に挑戦し、未成 年者や妊産婦は 喫煙しない	②喫煙率 ⑥妊婦の喫煙率	・継続的な支援方法の検討 ・配偶者への禁煙指導の 強化 ・出産後の再喫煙防止
2	禁煙、受動喫煙防止等 に係る普及啓発	市民に喫煙や受動喫煙による健康影響やCOPDへの理解を深めてもら うため、多様な機会を利用して啓発事業を実施。 ※平成28年度の主な実施状況 ・イオン北千里店において、COPD啓発イベントを実施(平成28年6月) ・みんなの健康展において、禁煙及び受動喫煙防止の啓発のための ブースを出展(平成28年9月)	・たばこの害を 知り、受動喫煙 のない環境づく りに協力する ・喫煙者は禁煙 に挑戦し、未成 年者や妊産婦は 喫煙しない	②喫煙率 ⑤COPDの認知度 ⑥妊婦の喫煙率	市内企業等との連携強化